

医学部医学科で内視鏡トレーニング実習に参加された方へ

研究課題「術者の心理社会的背景が低侵襲外科手術技術に及ぼす影響」

(審査番号 E2022-0314)

1. 研究の対象

2010年1月1日~2022年12月31日までに本学の医学部に設置してある先端医療技術トレーニングセンターで腹腔鏡外科手術トレーニング実習に参加したことのある方

2. 研究目的・方法・研究期間

上記の期間において少なくとも1度腹腔鏡外科手術トレーニングを行っており、かつアンケートを回答した方を対象とし、学習者の性格特性などの心理・社会的背景を含むノンテクニカルスキルが手術技能にどのような影響があるか包括的に調べるために、実習で集めたデータを活用します。匿名化した状態で集めて分析を行います。その際に用いる分析方法は、従来の統計手法に加えて人工知能(AI)などを用いることもあります。なお、この研究のためだけに新たにアンケート等を追加したりすることはありません。

研究期間:承認日~2028年3月31日

この研究は、広島大学医学部倫理委員会の承認を受けて実施するものです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

da Vinci シミュレータ, 内視鏡外科手術シミュレータのスコア

アンケート:心理・社会的背景(空間認知能力, メタ認知能力, 性格特性, 利き手, ゲーム歴など)

(この際氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません。)

収集した情報は、解析する前に氏名などの個人情報削り、新たな符号(番号)をつけ、どなたのものかわからないようにします(このことを匿名化といいます)。匿名化した上で、医学教育センター内のパスワードがかかる情報漏洩対策を施したサーバーに保管します。

4. 外部への情報の提供

外部への情報の提供は行いません。

5. 研究機関名及び研究責任者氏名

研究機関: 広島大学医学部附属医学教育センター

研究責任者: 助教 服部稔

担当業務: データ収集・匿名化・データ解析

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、**本研究のために研究対象となるご本人の情報を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に 2023 年 5 月末までに連絡ください。**研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、研究対象者ご本人の氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。収集した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。保管期間終了後には、記憶媒体内のデータを完全消去いたします。

この研究に関して、謝金は発生いたしません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

研究責任者:服部稔

〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学部附属医学教育センター

TEL: 082-257-1586, m-hattori@hiroshima-u.ac.jp